

合流式下水道区域の分流化事業について

平成30年度 第2回 相模原市PPP / PFI地域プラットフォームプログラム

平成31年2月28日(金)

相模原市都市建設局下水道部

目次

- 1 分流化事業の概要
- 2 分流化事業の課題
- 3 今後の進め方の提案
- 4 特に対話したいポイント

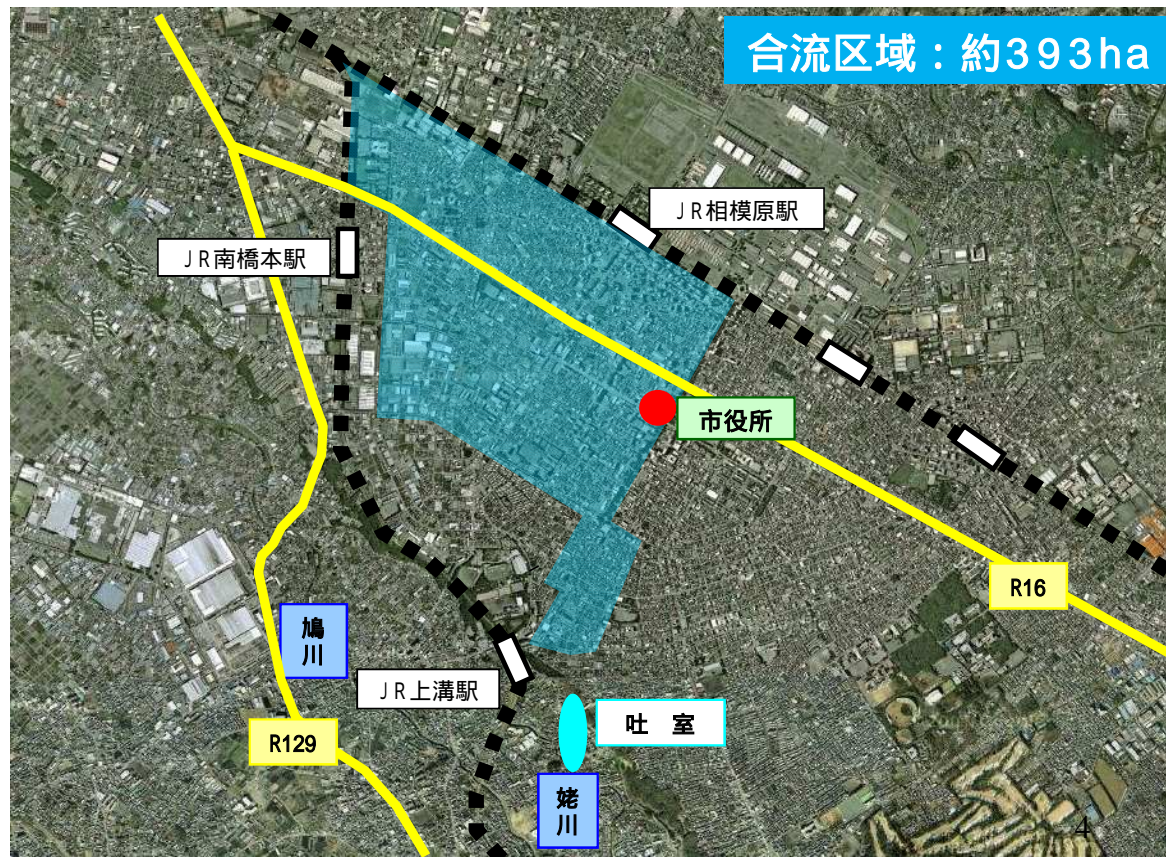
1 分流化事業の概要

【経緯】

- ・ 昭和42年度に単独公共下水道事業として合流式による整備着手
- ・ 昭和46年度に神奈川県による相模川流域下水道事業に参画し
分流式による整備に事業変更
- ・ 平成17年度から合流式により整備されたJR相模原駅周辺の
393haについて分流化事業に着手

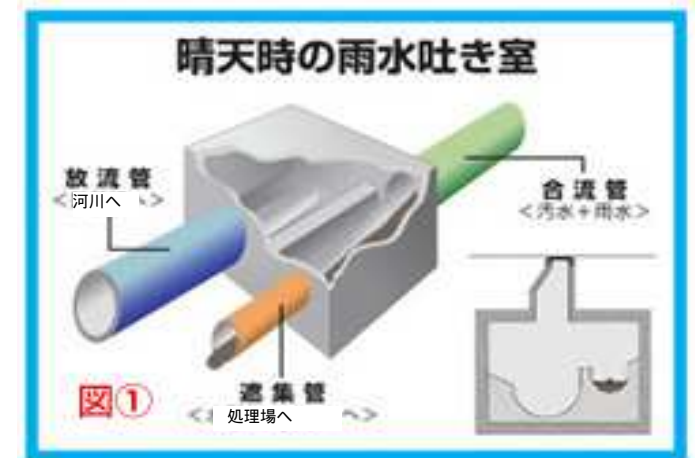
1 分流化事業の概要

【分流化事業の場所】



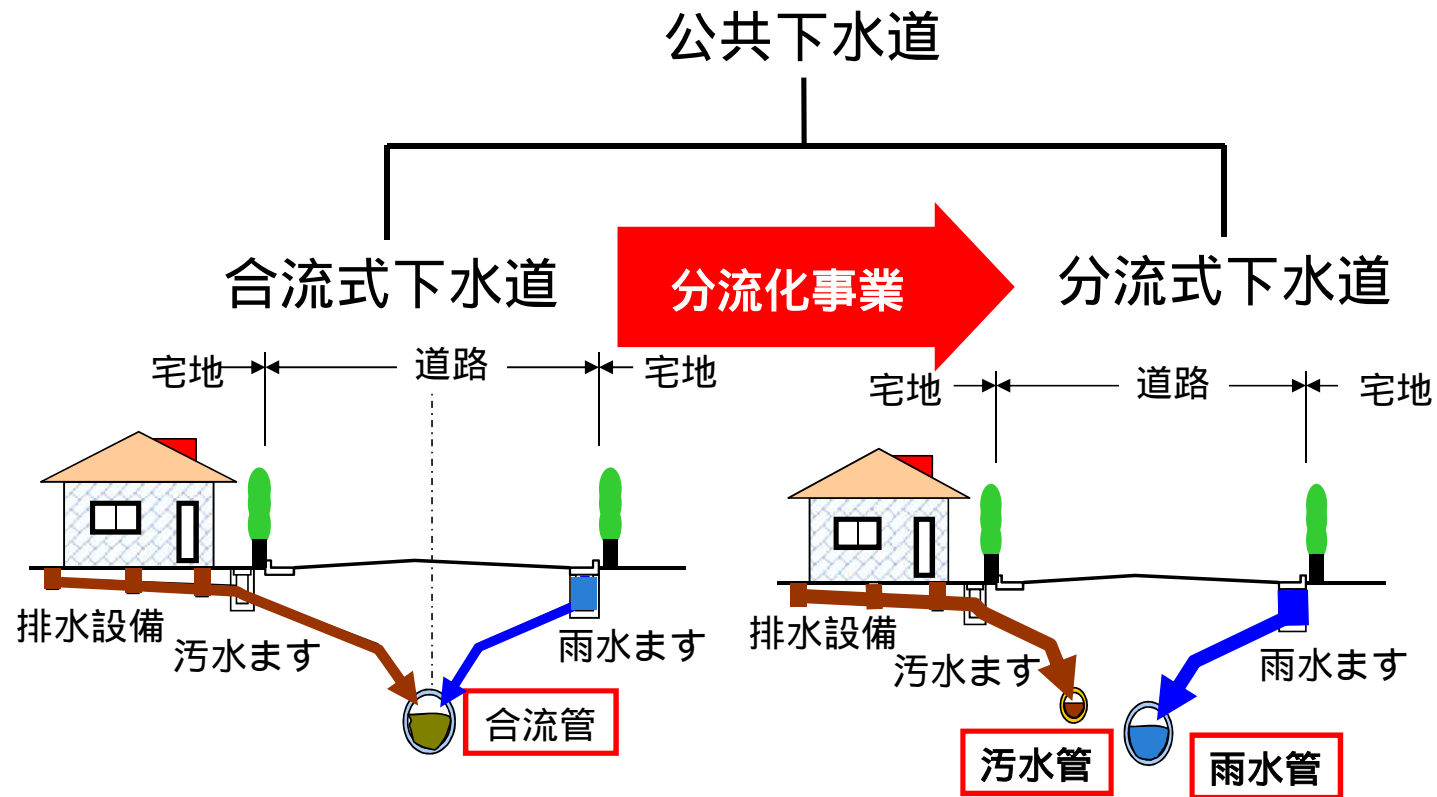
1 分流化事業の概要

【吐室の仕組み】



1 分流化事業の概要

【分流化事業の方法】



1 分流化事業の概要

【目的】

汚水を別の管で排水することにより、雨水の排水能力の向上

降雨に影響のない汚水の排水能力の確保

降雨による汚水処理量の増加を軽減

（設備への負担軽減、処理費用の軽減、公共用水域の保全）

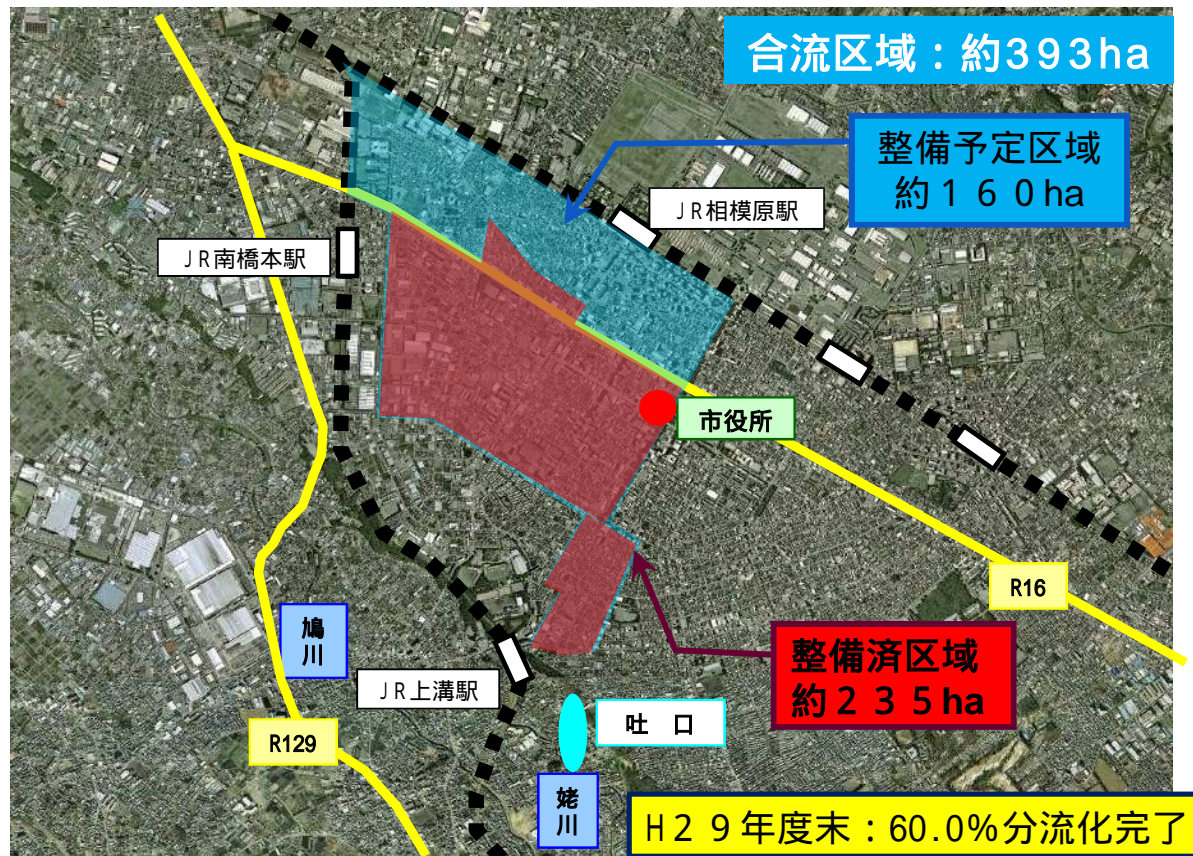
1 分流化事業の概要

【現在の進捗状況と今後の予定】

- ・平成29年度末現在で約235ha（約60%）が整備済
（平成17年度から13年間）
- ・平成42年度末までに残りの約160haを整備する予定
（平成30年度から13年間）

1 分流化事業の概要

【現在の進捗状況と今後の予定（平成29年度末現在）】



2 分流化事業の課題

(1) 分流化事業が全て完成しないと事業の効果が発現されにくい

汚水処理量の軽減

下流から上流に向けて整備しており、最上流まで完成しないと雨水を分離することができず、事業目的の1つである

「降雨による汚水処理量の増加を軽減（設備への負担軽減、処理費用の軽減、公共用水域の保全）」の効果が発現されない。

2 分流化事業の課題

(2) 分流化事業の完成を前倒しするには課題あり

地域特性への対応

今後の整備地区はJR相模原駅周辺の一方通行などの交通規制が多いことから、年間施工量を増やすと交通に支障が生じる。

発注者としての負担

年間施工量を増やすには、発注者としての負担が増加する。

3 今後の進め方の提案

【手法】

公民連携による包括的な民間委託について検討する。

～イメージ～

- ・対象事業期間は平成32～36年度とし、完成を6年間前倒し
- ・対象事業規模は約144ha
- ・設計、積算、施工、施工監理等を複数年契約の一括委託
- ・企画提案内容等で評価するプロポーザル方式で相手方を選定
- ・相手方の業種や体制、工区分け等は未定
- ・受注機会の確保について工夫が必要

3 今後の進め方の提案

【期待している効果】

分流化事業を早期に完成し、事業の効果を発現

「降雨による汚水処理量の増加を軽減」の効果を早期に発現できる。

地域特性への対応

プロポーザル方式により、交通規制が多い地域での効率的な施工方法や手順等の企画提案を期待できる。

3 今後の進め方の提案

【期待している効果】

発注者の負担を増加させることなく事業の完成を前倒し

設計、積算、施工、施工監理等を包括的に委託することにより、発注者の負担を増加させることなく年間施工量を増加できる。

財政負担の軽減

包括的な委託により施工の効率化やスケールメリットが活用できるとともに、プロポーザル方式の企画提案により更なる財政負担の軽減が期待できる。

4 特に対話したいポイント

【対話の目的】

平成31年度...具体的な手法の案（P12）を整理・市役所内部で
検討・プロポーザル方式により相手方を選定

平成32年度...今回提案の進め方により事業着手

具体的な手法の案を整理する前に、より良い手法の模索や
実現可能性等を確認するため

4 特に対話したいポイント

【対話のポイント】

具体的な手法のイメージについて（P12）

- ・市の現行スケジュールを6年間前倒しする実現可能性
- ・包括の範囲の妥当性（設計 積算 施工 施工監理）
- ・プロポーザル方式に参加する場合の懸念事項

期待している効果について（P13、14）

- ・交通規制が多い地域での効率的な施工方法等の実現可能性
- ・施工の効率化等以外で考えられる市の財政負担の軽減手法

お問い合わせ先

○PPP/PFIの全般に関すること

相模原市 都市建設局 下水道部 下水道経営課

電話 042-707-1890 (直通)

メール gesui-keiei@city.sagamihara.kanagawa.jp

○具体的な分流化事業の現状や工事に関すること

相模原市 都市建設局 下水道部 下水道整備課

電話 042-707-7052 (直通)

メール gesui-seibi@city.sagamihara.kanagawa.jp